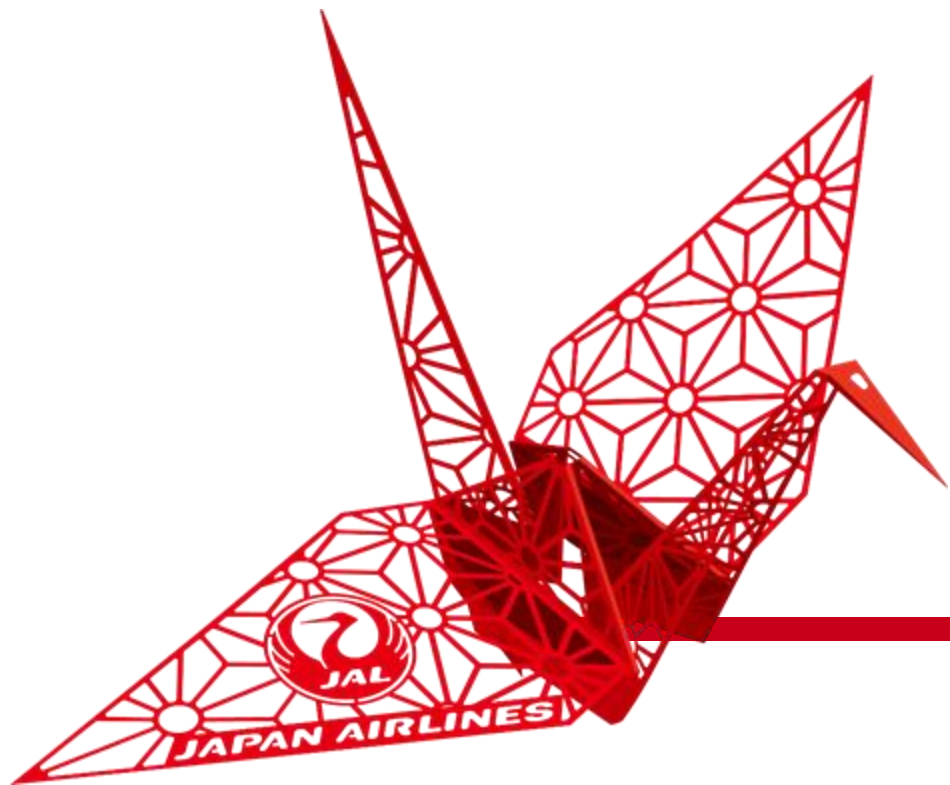




日本航空の取り組みについて

2025年6月29日

日本航空株式会社 W-PIT 能登復興事業 統括
株式会社JAL航空みらいラボ 航空事業調査研究部 調査研究員
上入佐 慶太



JAPAN AIRLINES



かみいりさ けいた

上入佐 慶太 (RISA)

日本航空株式会社
W-PIT 能登復興事業ユニット 統括

株式会社JAL航空みらいラボ
航空事業調査研究部 調査研究員

1992年、熊本県合志市生まれ。
早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科 修了。
2019年4月に日本航空株式会社に業務企画職(技術)新卒入社。

2021年に社内ベンチャーチーム「W-PIT」にてJAL社員と大学生が
一次産業の現場に飛び込む「青空留学」を立ち上げる。
また、関係人口創出の“ケタ”を変えることを目指した産官学民連携
コンソーシアム「Japan Vitalization Platform」の事務局長も務める。

その経験を活かし、現在は能登の復興に資する里山里海に
根差した事業の統括を務め、推進している。
平日は東京のオフィスで働きながら、週末は能登の復興に携わる
二地域居住を実践中。

JALグループは、大きく時代が動き価値観が変わるなか、
「安全・安心」と「サステナビリティ」を未来への成長のエンジンとして、以下を実現します

安全・安心

確かな安全と
いつも心地よい安心を
感じられる
社会を創ります

JAL Vision 2030

サステナビリティ

誰もが
豊かさと希望を
感じられる
未来を創ります

多くの人々やさまざまな物が自由に行き交う、心はずむ社会・未来を実現し
世界で一番選ばれ、愛されるエアライングループを目指します

地域に飛び込め、まざれ、生み出せ！



留学の様子



訪れた生産者：
秋田県にかほ市
佐藤 栄治郎さん
底曳網漁



24年度に実施した能登でのプロジェクト

大学生・社会人向け フィールドワーク

